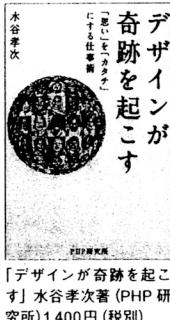


BOOKS

水谷孝次の熱い思いに
圧倒される自伝的一冊

広告ポスターで世界中の様々な賞を受賞した後、「笑顔は世界共通のコミュニケーション」を合言葉に1999年から「メリープロジェクト」を開始、2005年の愛知万博、2008年の北京オリンピック開会式でも使用された世界中の笑顔の写真を撮影したアートディレクターの水谷孝次が、少年時代から現在に至るまでの軌跡を記した「デザインが奇跡を起こす」を出版した。3歳にして「世の中を変えてやる」と決意し、無我夢中で努力した下積み時代。デザイナーとして大成功を収めるも、バブルに浮かれる東京でなぜか感じる虚しさ。商業主義の仕事を捨て、悩み、壁にぶつかりながらも「デザインで人を幸せにする」という夢を追求する道のりがリアルに書かれている。

圧倒なのは、著者のデザインに対する情熱だ。自らの“成功体験”をひけらかすような本が多い今日、気持ちがこれだけ率直に伝わってくる本も珍しい。サブタイトルは「『思い』を『カタチ』にする仕事術」だが、大切なのは見かけの「術」ではなく、「情熱」なのだと気づかせてくれる一冊だ。



February 01 vol.1564

2010-11年秋冬
ミラノメンズ
大特集

ミラノ発—2010-11年秋冬ミラノ・メンズ・コレクションはパワーの連続、ループを探った各ブランドが、思い切った提案を心がけた結果だ。「ボッテガ・ヴェネタ」はその代表。着心地に配慮しながらも、反骨精神をプラスした。「控えめ」という固定概念を覆した、その勇気は拍手に値する。(P.4へ続く)

デザイナーインタビュー

- 「ボッテガ・ヴェネタ」
／トマス・マイヤー p.6
- 「ジル・サンダー」
／ラフ・シモンズ p.7

阪急メンズとバーニーズ、ビームスの注目株は?
有力バイヤーが選ぶ
ミラノメンズBEST3 p.11

話題のニュースにフォーカスする新企画スタート!
百貨店売上高7兆円割れ、
西武有楽町店閉店へ p.3,17

ルミネが池袋に進出
メトロポリタンを転換! p.20

2010-11年秋冬
コレクション
レポート
第2弾

「ボッテガ・ヴェネタ」の
トレンードで圧勝!
「控えめだった優等生の反逆?!